

群馬県中小企業団体 青年協議会

4月23日、高崎市・ホテルグランビュー高崎において、第50回通常総会及び懇親会を開催。

通常総会では、滞りなく全議案可決承認決定となり、役員改選では右記名簿の正副会長6名をはじめ、理事18名、監事2名が新役員となった。



清水新会長

清水一憲新会長は就任挨拶にて、同協議会が今年50周年を迎えることについて触れ、記念事業への意気込みを述べた。

懇親会では、来賓の商工中金前橋支店・奥野和之支店長より祝辞をいただき、中央会・大澤伸一郎専務理事の乾杯にて開宴。途中、清水新会長から小林剛士前会長(群馬県トラック事業協同組合青年協議会所属)へ退任記念品を贈呈し、小林前会長が退任挨拶を述べた。

■新役員・正副会長名簿

役職	氏名	所属青年部
会長	清水一憲	群馬県石油(協)青年部
副会長	串田洋介	群馬県管工設備青年研究会
	斎藤 彰	高崎リサイクル事業(協)青年部
	山田昌宏	高崎地区運送事業(協)青年経営者研究会
	武井正典	群馬県再生資源事業(協)連合会青年部
	森田耕司	群馬県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部

さらに、副会長を退任する速水幹雄氏(高崎問屋街青年経営者研究会所属)と西田哲男氏(高崎機械工業協同組合青年部所属)から退任挨拶があり、終始和やかに交流が行われた。最後は来賓の壮駿会(青年協議会OBの会)・横山正男会長が中締めを行い、盛会裏に閉会した。



清水新会長と記念品を受け取った小林前会長

群馬県商店街 振興組合連合会

3月20日、前橋市・前橋中央通り商店街において、青年部研修会を開催。開催にあたり、当連合会・今川守会長と久保田裕一青年部長がそれぞれ挨拶し、久保田青年部長の講師紹介で、研修会に入った。

講師は、SNSプロデュースチーム“にわつる”の綿貫拓哉氏を招き、「知られない店は、存在しないのと同じ時代～今すぐ始めるべきSNS認知施策と集客の考え方～」をテーマに講習した。



講師の綿貫氏

綿貫氏は、認知のための広告手段は様々あるが、費用対効果が最も高いものはSNSであると説いた。ホームページも信用性の担保として非常に有効ではあるが、名前を知らないと検索できない点

がデメリット。一方SNSは、利用者の行動パターンから関心が高い商品やサービスが表示され、探さなくても受動的に情報を得られる点がメリットであると説明した。

SNSの投稿では目立つ広告を狙うのではなく、情報を確実に知らせることを目的とし、まずは認知を広げて欲しいとアドバイスした。

研修会後は同商店街で定期的に平日の夕方開催中の風街夕やけマルシェについて、マルシェの実行委員会・安田昌博事務局長より、企画した経緯や実績を紹介。その後、同商店街振興組合・大橋慶人理事の案内のもと、開催中のマルシェを視察した。

視察後は有志による懇親会を開き、交流を図った。



マルシェを象徴するカウンターを囲む参加者